

## 1. 略歴

- 1994年3月 東京大学文学部国史学専修課程卒業
- 1996年3月 東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻修士課程修了
- 1999年12月 東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻博士課程単位修得の上退学
- 2000年1月 日本学術振興会特別研究員（PD）
- 2003年3月 博士（文学）（東京大学）（博人社390号）
- 2004年4月 宇都宮大学教育学部助教授（社会科教育講座）
- 2007年4月 宇都宮大学教育学部准教授（同）
- 2011年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

日本近世史

### b 研究課題

近世史を専攻し、時期的にはとくに中世末から近世前期にかけての社会の変容に関心がある。地域やテーマとしては、信州・近江・関東等の村落構造や土地制度、兵農分離のプロセスや奉公人の問題、商人やその仲間、流通・交通、かわた等の身分とその集団などを検討している。

### c 主要業績

#### (1) 論文

牧原成征、「虎岩郷の天正検地と土地制度」、『飯田市歴史研究所年報』、8、2010.8

牧原成征、「中近世移行期をどうとらえるか—江北の土地制度を中心に」、『歴史科学』、205、2011.5

牧原成征、「日本近世身分論の原点」『東京大学文学部次世代人文学開発センター研究紀要 文化交流研究』、25、2012.3

#### (2) 学会発表

国内、牧原成征、「中近世移行期をどうとらえるか—江北の土地制度を中心に」、大阪歴史科学協議会大会、関西学院大学、2010.6.12

国内、牧原成征、「商人と流通の近世」、近世史研究会例会、東京大学文学部、2011.12.18

#### (3) 会議主催（チェア他）

国内、「史学会大会（日本近世史部会）」、チェア、2011.11.6

## 3. 主な社会活動

### (1) 他機関での講義等

非常勤講師、東京大学文学部、「日本史学特殊講義」、2010.10～2011.3

### (2) 学会

国内、史学会、史学雑誌編集委員、2010.6～2012.3

国内、歴史学研究会、委員、2011.6～2012.3